

2013年度 日本気象学会東北支部第1回理事会 議事録

2013年5月28日（火）16時00分～18時15分：仙台管区气象台第3会議室（3階）

出席者（敬称略）：牧原、青木、岩崎、境田、白川、杉山、丹治、葦澤、児玉、高橋、肆矢（以上理事）、小室（会計監査）、山崎、折笠、金濱（以上幹事）、和田（予報士会東北支部オブサーバ）

司会：白川理事

議題1. 新理事・会計監査の選任

・事務局(案)のとおり推薦選任した。東北支部第28期役員の任期は2013年度まで。

支部長	牧原 康隆氏	仙台管区气象台長
常任理事	葦澤 浩氏	仙台管区气象台技術部長
	白川 栄一氏	仙台管区气象台技術部予報課長
地方理事	肆矢 雄三氏	青森地方气象台長
	高橋 清利氏	福島地方气象台長
会計監査	小室 肇氏	仙台管区气象台技術部気象防災情報調整官

・新支部長からの挨拶（別掲載）

議題2. 事業等の担当理事の選任：事務局(案)のとおり承認。

議題3. 2012年度会計報告：2013年3月31日分までの会計報告。議案を承認。

議題4. 2012年度会計監査報告（2013年3月31日）：会計監査から報告。議案を承認。

議題5. 2013年度事業計画案

（1）事業計画

- 1) 東北支部気象講演会：年度ごとに各県で持ち回りで開催。2013年度は青森県で開催予定。2014年度は福島県で開催予定。開催曜日については平日・土日の開催もともに検討
- 2) 東北支部気象研究会：秋季大会のため開催しない旨、報告。
- 3) 東北支部だより：年3回発行の予定。現在第76号の原稿を編集中
- 4) 支部理事会：年度内に2回開催予定。第2回は2014年 3月予定。
- 5) 支部強化基金による活動：第4回気象サイエンスカフェ東北を開催予定。昨年度から気象学会東北支部と日本気象予報士会東北支部との両団体の主催により開催。ワーキンググループを組織して内容を検討する。昨年度から気象予報士会からも分担金を拠出。年度内に2回目の開催の可能性も検討。
- 6) 日本気象学会奨励賞などへの推薦：理事会と事務局で検討し、選考していく。1年間のうちでは推薦は難しいので次の年等を見据えて検討する。
- 7) 2013年度秋季大会について：開催日 11月19日（火）～21日（木） 実行委員会を設けて準備中。

2013年度日本気象学会秋季大会 第3回実行委員会：本理事会に続けて開催（後ろに掲載）。

（2）2013年度予算案

〔支部一般会計〕：支部会計について報告。秋季大会は別会計とする。議案を承認。

〔支部強化基金による活動会計〕（気象サイエンスカフェ東北）：昨年の会計を元に予算案

を作成。但しワーキンググループでの検討でやり方が変更になった場合は適宜組み替える。公益法人は黒字になってはいけないので、予算は残さないようにしたほうがよいが、赤字になった場合にも補填してくれる。但し、年度途中の増額は要相談。他の支部の成功例があれば情報収集してほしい。議案を承認した。

議題6. その他

(1) 全国理事会報告：岩崎理事から報告

(2) 事務局から

①東北支部会員数（個人会員）：2013年4月は2012年4月時点に比べて4名減。気象台職員の会員も減っているので勧誘の必要がある。

②旅費等について：交通費について連絡。承認した。

(3) 支部長会議に向けた準備：東北支部HP運営は東北大学の院生に依頼しており、サーバは東北大学のもの。HPサーバを気象学会本部で一括してまとめて管理すること提案してみる。

(4) 予報士会と気象台の気象学会における連携について：公益社団法人になって予報士会の活動と重なるところが出てきたため、支部レベルでも気象サイエンスカフェ東北等連携を深めていきたい。予報士会からもこういうことをやってほしいという要望を、学会のほうに挙げて欲しい。気象予報士が気象予報士会に入って良かったと思われるよう、気象台見学会や、台長からの講演会など要望を出してもらえれば、出来るだけ対応したい。

・その他・補足：公益社団法人に移行した事に伴い、気象学会東北支部規則・細則も一部変更することとなるので、本部と相談しつつ修正し、連絡する。

・引き続き秋季大会第3回実行委員会を開催：実行委員の方に加えて、実行委員でない方も参加いただく。

2013 年度日本気象学会秋季大会第 3 回実行委員会議事録

議題 1 秋季大会実行委員：気象台の人事異動により、実行委員の変更がある。

議題 2 運営等の分担：未定者については 7 月頃までに補充し、各パートによる企画書提出は 8 月を目処とする。

議題 3、4 シンポジウム関連

- ・青木理事から補足説明。講師は 5 名の方をお願いすることにする。
- ・形式は一般公開とする。チラシ等も準備する。
- ・要旨集やチラシ等の部数は、最近の大会の実績や配布先を検討した上で決めることとする。
- ・運営についてこの前の行事が受賞講演であるので、段取りは本部と調整しておく。

議題 5、6 予算修正案、経過と今後のスケジュール

- ・まだシンポ講師料、印刷費など確定していない部分があるため、今後確定した段階で再修正する。
- ・仙台観光コンベンション協会からの助成金交付の予定額や時期も確認し、全体予算を再検討した上で本部交付金の増額申請の手続きを行うようにする。

議題 7 運営・作業工程

- ・各担当の班長より補足説明。
- ・懇親会費の前納者はクレジットカード決済であり、前納不切に比較的近い人の分は手元に届くのが遅くなる点に留意する必要あり。
- ・懇親会の業者への支払い期限について確認する。（補足：候補業者に確認したところ、開催後 2 週間程度で良いとのこと）
- ・各パートの企画書の書式について提示してほしい。（過去の良い例を参考にする）
- ・次の実行委員会は 9 月に開催する予定。